

- 2) 本体ピンおよびトップローラピンの端部のリベットをハンドグラインダなどで削り落とします。  
(チェーンの片側だけ3ヵ所)  
グラインダ作業では、オーバーヒートに気を付けてください。
- 3) グラインダをかけた側を上側にして、図15のように「受け台」にチェーンをセットします。「受け台」は適宜ご用意ください。なお、トップローラピンを含めた3本のピンを同時に抜くときは、仮想線で示した部分を一体とした「受け台」を作ってください。
- 4) 2本(3本)のピンが外プレートから外れる(図の位置)まで、一次パンチ(または相当品)ハンマでたたいてピンを抜きます。
- 5) 次にトップローラピンを抜くために、「受け台」を図16セット替えます。(外リンクにトップローラが付いていない場合には、この作業はありません。)
- 6) トップローラピンを4)項と同じように抜きます。

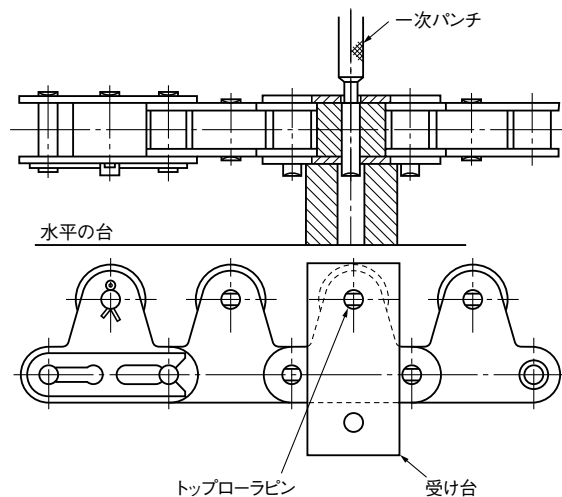


図16. トップローラピンの抜き方

## 6. 無給油トップチェーンの切り方

6.1 ステンレストップチェーンTS形・TSA形ラムダ仕様の場合  
チェーンのどの部分からでも分解できます。割りピン側よりピンを抜いてください。

6.2 ステンレストップチェーンTN形ラムダ仕様の場合  
継手リンクのピンと継手プレートは、スキマバメになっています。継手リンク以外のところは、そのままパンチとハンマで、一對のピンを平行に抜いてください。(ピンは締めていません)

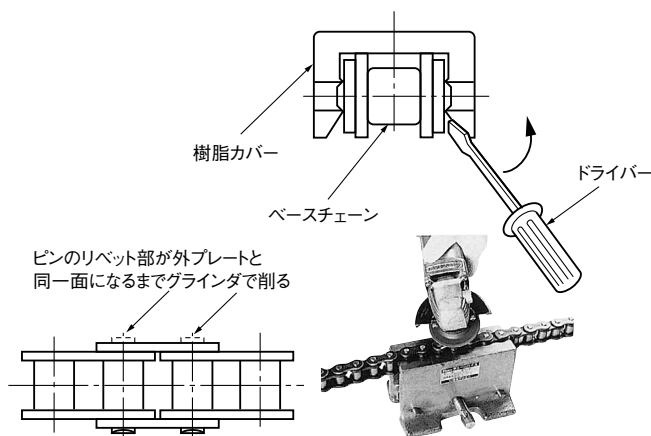
## 7. スナップカバーチェーンラムダ仕様の切り方

### 7.1 樹脂カバー

樹脂カバーはドライバを使用して外します。  
樹脂カバーを取付ける場合は、ベースチェーンに確実にはめ込んでください。

### 7.2 ベースチェーンの切り方

リベット形ローラチェーンは、外リンクの2本のピンの一端(同じ側)を、プレートと同じ面にまでグラインダで削り落とします。グラインダ作業では、チェーンのオーバーヒートに気を付けてください。  
ラムダチェーンの場合は、特にプッシュが加熱されないようにゆっくりと作業してください。



## 8. ラムダカーブドチェーンの据付

### 8.1 ガイドの設置

ラムダカーブドチェーンは、RSローラチェーンに比べ、ピン~プッシュ間のガタが大きく自由度がありますが、スプロケットには真っ直ぐに噛み合うよう、チェーンにガイドを設けてください。

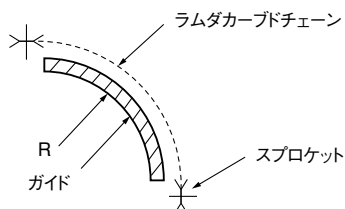


図19. ガイド

### 8.2 最小横曲り半径 (r)

ガイドのR寸法は下表の最小横曲り半径以上で製作ください。

	最小横曲り半径 (r)
RS40-LMC-CU-1	400
RS50-LMC-CU-1	500
RS60-LMC-CU-1	600